

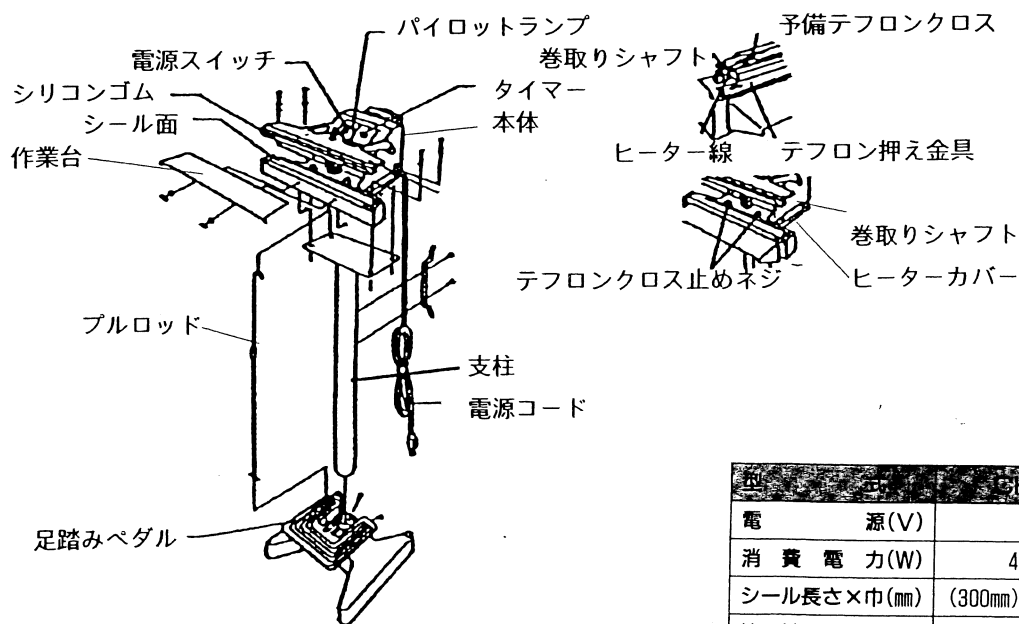
ザ TWOシーラー 取扱説明書

CHB-300型

この度は ザ TWOシーラー をお買い上げいただきまして有り難うございます。この取扱説明書をご使用になる前によくお読みいただき、適切な使用方法にてご使用願います。またお読みになった後は、必要な時にお読みになれるように大切に保管してください。

組み立て方法

- ①支柱を足踏みペダルに差し込みボルトで固定します。支柱の上面と本体をボルトで取り付けます。
- ②本体の穴にスプリングが通る様にシールバーを置きます。
- ③プルロッドのフックをスプリングに引っ掛け、手で引っ張りながら反対側をペダルの2ヶ所の窪みのいずれかの位置に引っ掛けます。
- ④作業台を本体前面に取り付けます。
- ⑤各部の動作がスムーズに動く事や、締め付けが確実であるか確認して下さい。



型 式 CHB-300		
電 源(V)	100V	
消 費 電 力(W)	400×2w	
シール長さ×巾(mm)	(300mm)×5mm 上・下ヒーター	
機 械 寸 法(mm)	330×370×900mm	
重 量(kg)	27kg	
定 価(円)	89,000円	

ご使用方法

1. 電線コードのプラグをコンセントに差し込んでください。
2. 使用するフィルム（袋）の材質や厚さ等により、タイマーツマミで最適な加熱時間に調整してください。
3. フィルム（袋）のシールする辺をテフロンクロスの上に載せてください。
4. フィルム（袋）を持ったままペダルを足で踏み、押し下げるとシールバーが降り、加熱ランプが点灯し加熱を始めます。
5. 加熱ランプが消えてから1～3秒のちにペダルを上げてください。

ご使用上の注意

1. 転倒防止の為、床面が水平でしっかりしている所に設置してお使いください。
2. 作業の終了後はコンセントから電源コードのプラグを抜いてください。また点検の際も安全の為、必ずコンセントから電源コードのプラグを抜いてください。
3. ヒーター部は加熱が終了しても、しばらくは温度が高いので、触れないでください。火傷する場合があります。
4. 本体に水を掛けたり、濡れた手で電源コードをコンセントに抜き差ししないでください。
5. 加熱時間はヒーターやテフロンクロスの寿命のために、できるだけ短くしてご使用ください。
6. シールする袋の幅がヒーター線の長さの2/3以下の場合は、冷却の為ヒーター線やヒーター線の下部が過熱しないように作動間隔を開けてお使いください。
7. 絶体に本体を分解したり、改造しないでください。
8. シールゴム、テフロンクロス、ヒーターの取り替え以外の修理に付きましては販売店にお申しつけください。

きれいなシールをするために

1. きれいなシールをする為には、加熱ランプが消えてからすぐにペダルを上げないで、1～3秒待ってからペダルを上げてください。
2. シール部が破れていたり、不規則な場合は加熱時間が長すぎる事が原因です。タイマーの設定を短くして下さい。
3. シール部がはがれてしまう場合は、加熱時間が短いか、溶着する物の材質が適していない場合があります。加熱時間を長くしてもはがれてしまう場合は材質を変更してください。

お手入れの方法

テフロンクロス、ヒーターの取り替え

1. 作業の前に必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
2. a) ヒーター、テフロンクロス（下）の取り替え
 - ①ヒーターカバー（前と左右）の取付ネジを取りはずして、ヒーターカバーをはずします。
 - ②ヒーターホルダーの止めネジをはずしヒーターを取り外します。
 - ③テフロンクロス（下）が破れている場合は、新しいテフロンクロス（下）を古いテフロンクロス（下）と張り替えます。
 - ④新しいヒーターをヒーターホルダーに取付て、ネジをしっかりと締め付けます。
- b) テフロンクロス（上）の取り替え
 - ①ヒーターカバー（前）の取付ネジを取りはずして、ヒーターカバーをはずします。
 - ②テフロンクロス止めネジを緩め、テフロンクロスを少し引き出し、不良になった部分を切り取りま
3. ヒーターカバー（前）を取付て、テフロンクロスが抜けないように固定し、巻き取りシャフトを回してテフロンクロスを張り、テフロンクロス止めネジを締め付けます。
4. ヒーターカバー（左右）を取付けネジで締め付けます。

中部総業株式会社

名古屋市熱田区一番三丁目3番1号

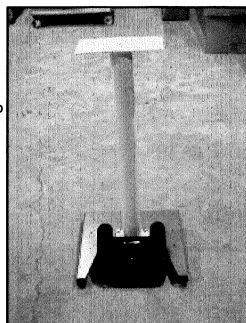
TEL 052-671-6999

FAX 052-671-6994

CHB-300の組立方法

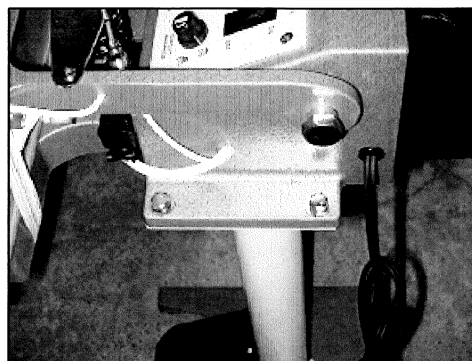
1/2

- ①支柱と足踏みペダルを取り付けます。
(写真①参照)
(この際に、端の板が大きい方が上になります。
9×20のボルトネジを使用します。)



写真①

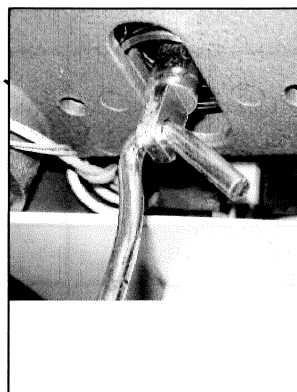
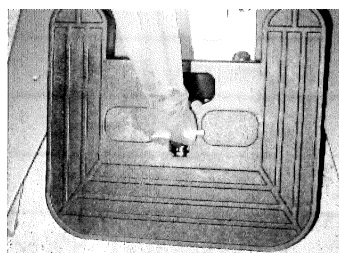
- ②ヘッドを支柱の上部へ取り付けます。
足踏みペダルを手前とし、ヘッドの挟む部分が手前に来る様に支柱の台へ取り付けてください。
(写真②参照)



写真②

- ③プルロッドのフック側をヘッドの裏側(下側)から出ているフック穴へ取り付けてください。
(写真③参照)

プルロッドのT字側は足踏みペダルの裏側に溝があるので、プルロッドを下へ引っ張りながら溝へ入れてください。



写真③

中部総業株式会社
名古屋市熱田区一番三丁目3-1
TEL052-671-6999
FAX052-671-6994

④作業台を取り付けます。

最初に作業台を取り付ける板をシール面下にあるネジへ平行に穴が空いた板を取り付けます。

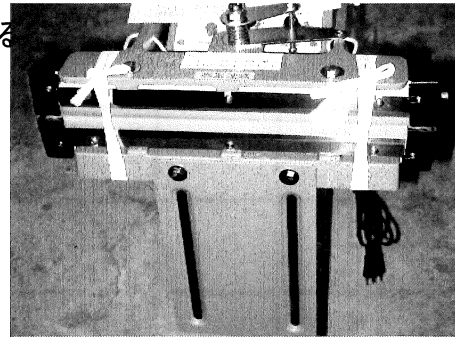
(写真④参照)

次にL字の作業台を取り付けます。

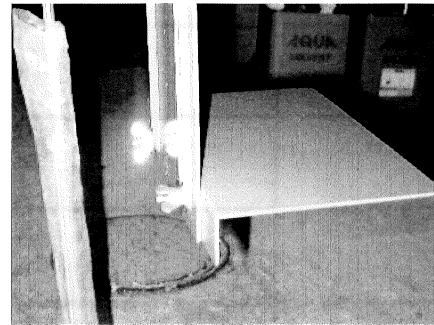
(写真⑤参照)

袋の大きさに合わせて、高さ調整してください。

写真④



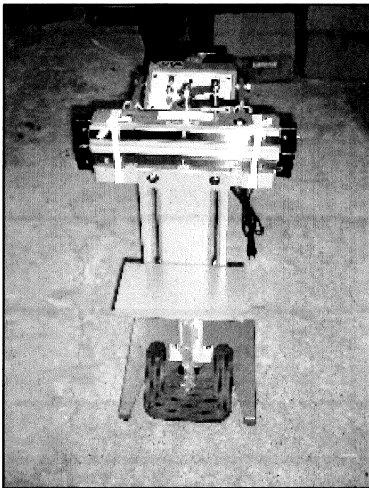
写真⑤



⑤完成

完成になります。

ご使用方法をお読み頂き、ご使用ください。



中部総業株式会社
名古屋市熱田区一番三丁目3-1
TEL052-671-6999
FAX052-671-6994